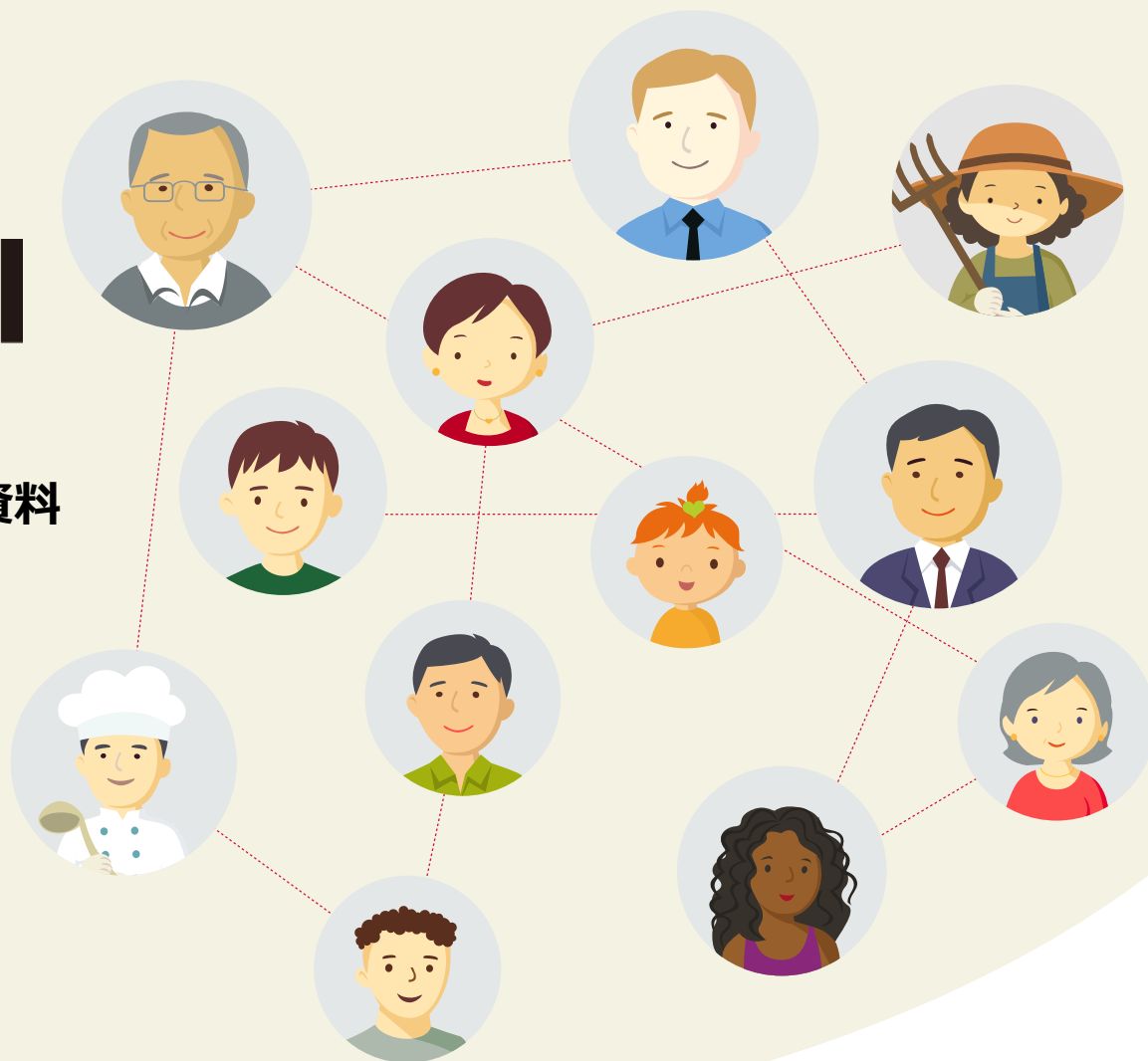


# TAKAYOSHI

## 株式会社タカヨシ

### 2024年9月期 第1四半期決算説明資料

2024年2月5日





# 1.2024年9月期第1四半期 決算ハイライト

## 業績サマリー（第1四半期）

### 営業収益

前年度比（増減）

通期達成率

**1,978**百万円

**+10.9%**(+194百万円)



**24.1%**

### 営業利益

前年度比（増減）

通期達成率

**265**百万円

**△5.5%**(△15百万円)



**26.5%**

## 主要な経営指標（KPI）

### 流通総額

**6,872**百万円  
(前年同期比+11.0%)

### 店舗数

**175**店舗  
(前期末より9店舗増)

### 登録生産者数

**29,161**件  
(前期末より546件増)

## 前期から引き続き順調に成長

新型コロナの5類移行による中食需要の低下に伴い、既存店の弁当・惣菜部門の販売が減少したものの、野菜・果実の強化を進め、また積極的な出店を継続し、流通総額、営業収益は2ケタ成長を実現

経費においては、人件費やシステム投資に伴う減価償却費の増加により、利益は前年同期を下回る結果となったものの、通期業績予想に関しては計画通りに進捗している

（単位：百万円）

	2023/9期 1Q実績	2024/9期 1Q実績	変動率	通期業績予想	達成率
流通総額	6,188	6,872	+11.0%	28,600	24.0%
営業収益	1,783	1,978	+10.9%	8,200	24.1%
営業利益	280	265	△5.5%	1,000	26.5%
経常利益	276	261	△5.6%	980	26.6%
四半期純利益	158	144	△8.6%	490	29.5%

## PL前期比較

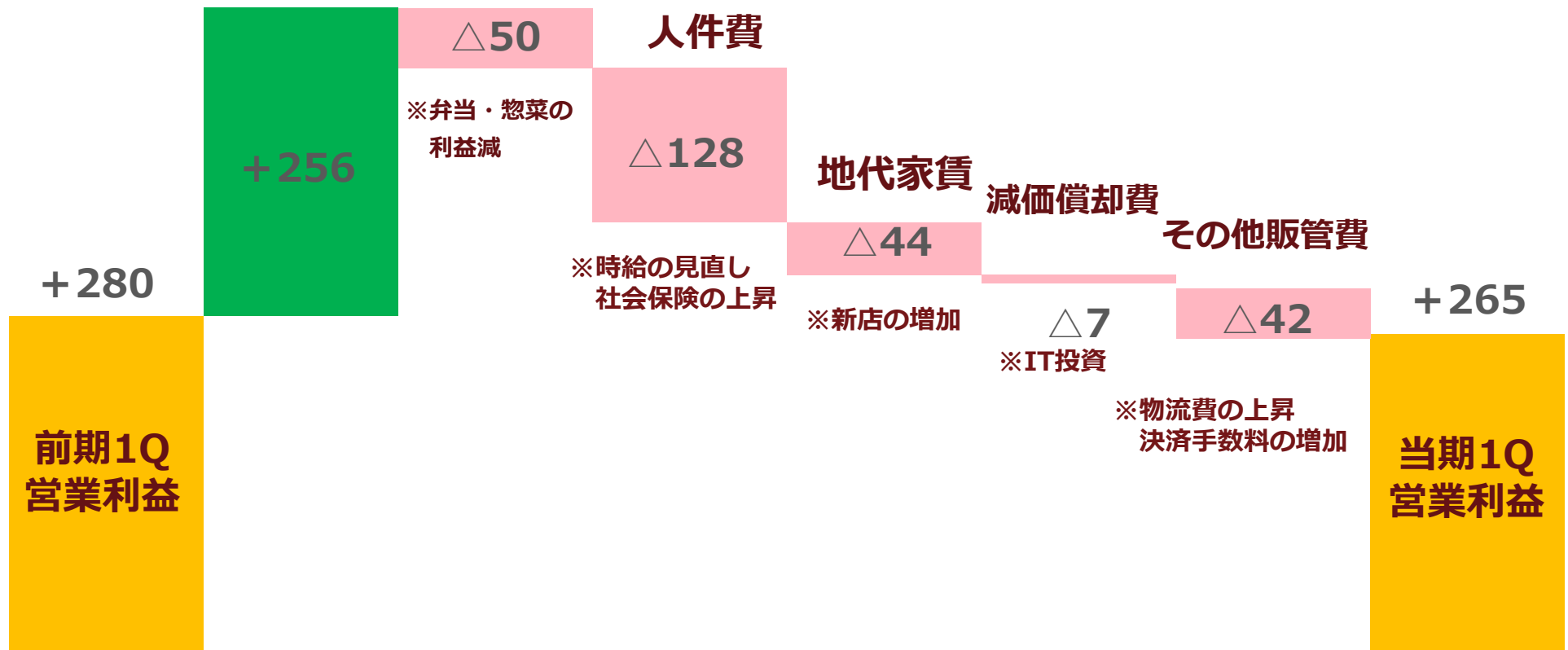
(単位：百万円)

	2023/9期 1Q実績	2024/9期 1Q実績	増減	変動率	主な理由
流通総額	6,188	6,872	+683	+11.0%	・店舗数の増加（前期1Q末から純増31店）
営業収益	1,783	1,978	+194	+10.9%	・流通総額の伸びによる増加
売上総利益	1,632	1,839	+207	+12.7%	・流通総額の伸びによる増加
売上総利益率 (流通総額ベース)	26.4%	26.8%	+0.4pt	-	
販管費合計	1,408	1,630	+222	+15.8%	・新店稼働による増加（人件費、店舗関係費等） ・流通総額の増加による変動費（決済手数料等）の増加 ・IT投資(基幹システム)の刷新に伴う減価償却費の増加
営業利益	280	265	△15	△5.5%	・販管費の増加 ・既存店の弁当・惣菜部門の販売減に伴う利益の減少
営業利益率 (流通総額ベース)	4.5%	3.9%	△0.7pt	-	
経常利益	276	261	△15	△5.6%	
税引前当期純利益	271	261	△10	△3.7%	
当期純利益	158	144	△13	△8.6%	

# 営業利益の増減要因

## 営業総利益

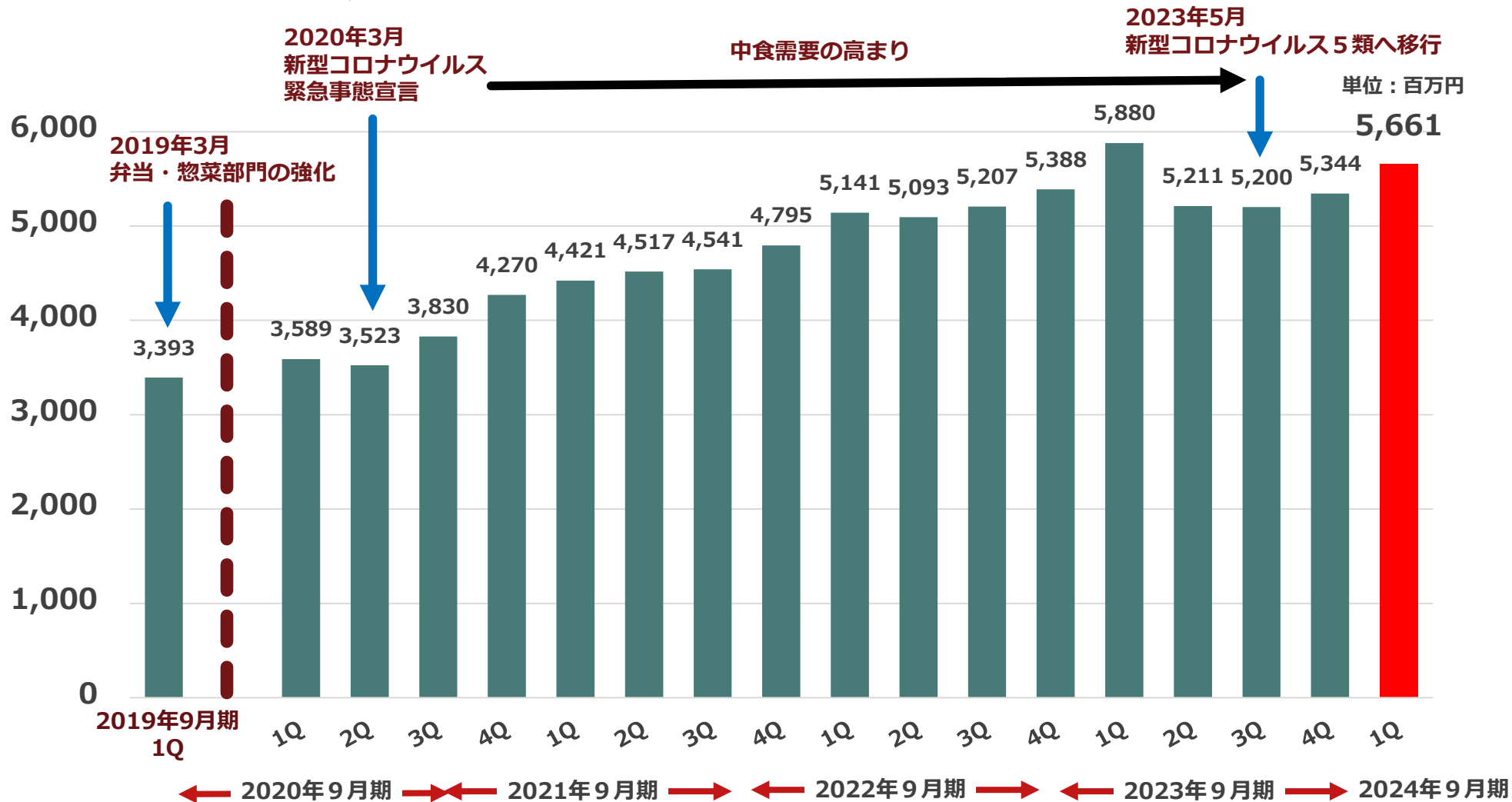
単位：百万円



※は、主な増減理由

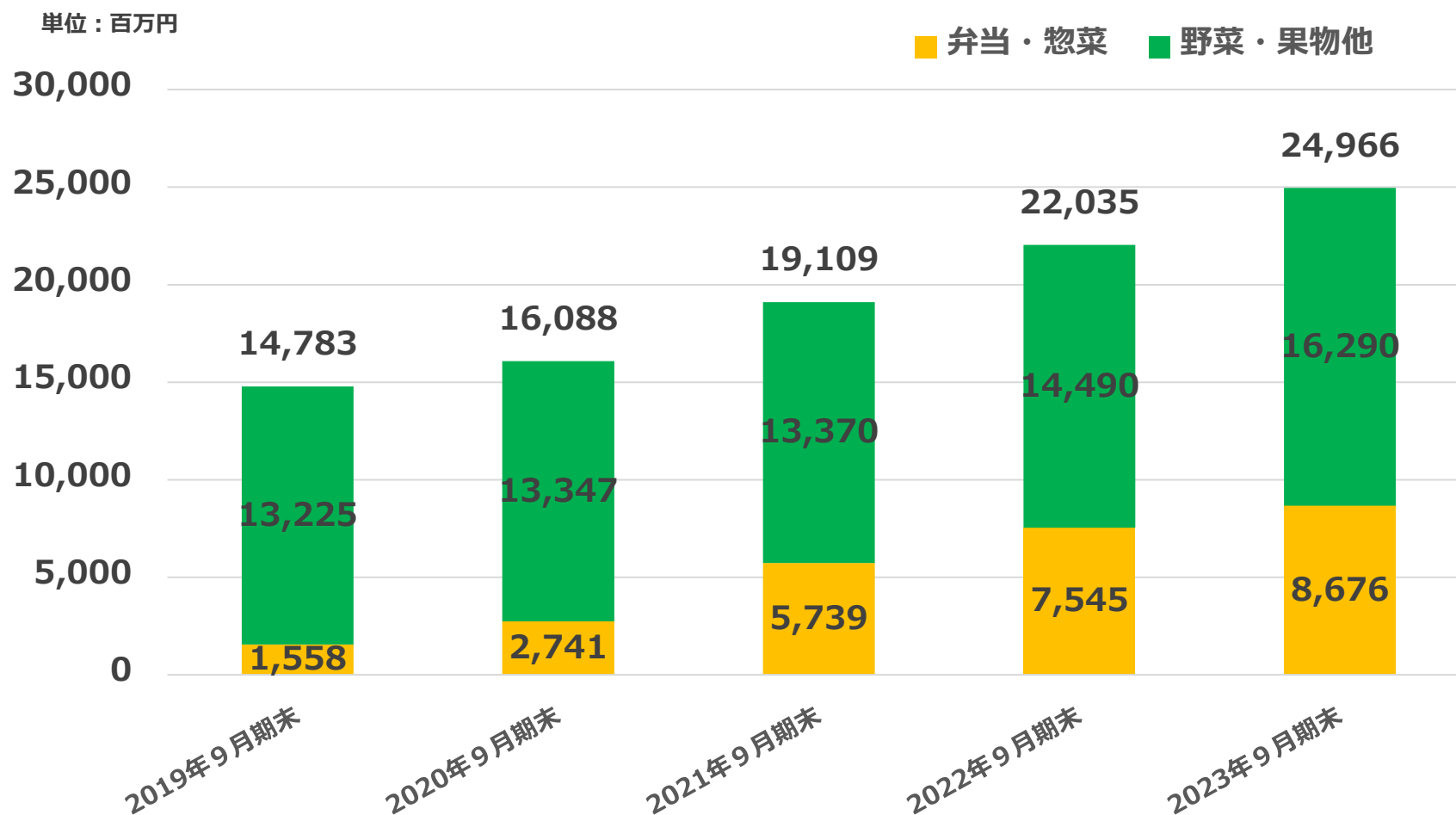
## 既存店の流通総額の推移（四半期）

### 既存店は着実に流通総額を拡大



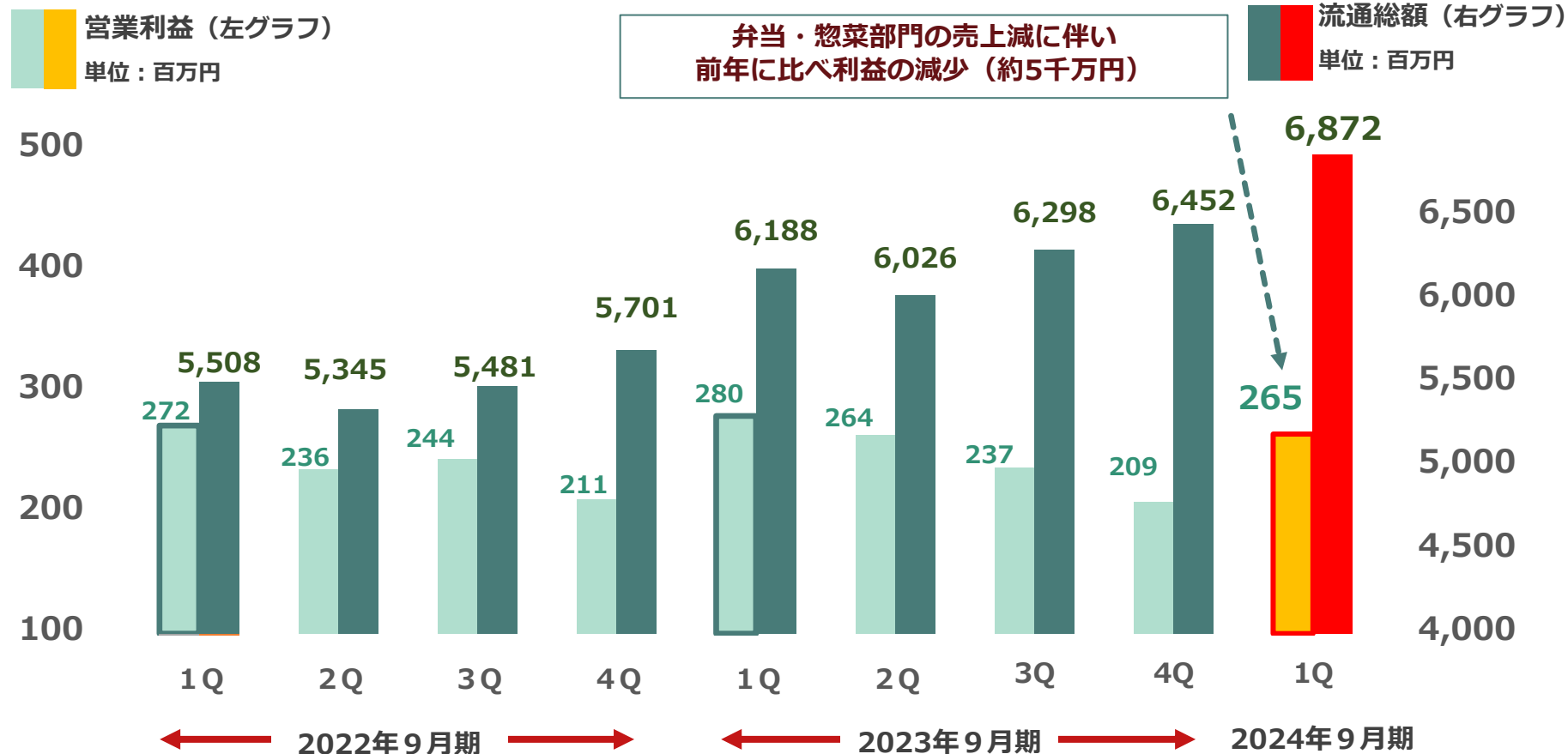
## 新たな商品の導入効果の推移

# 2019年3月より新たに弁当・惣菜部門を導入、急速に拡大 主力部門へと成長



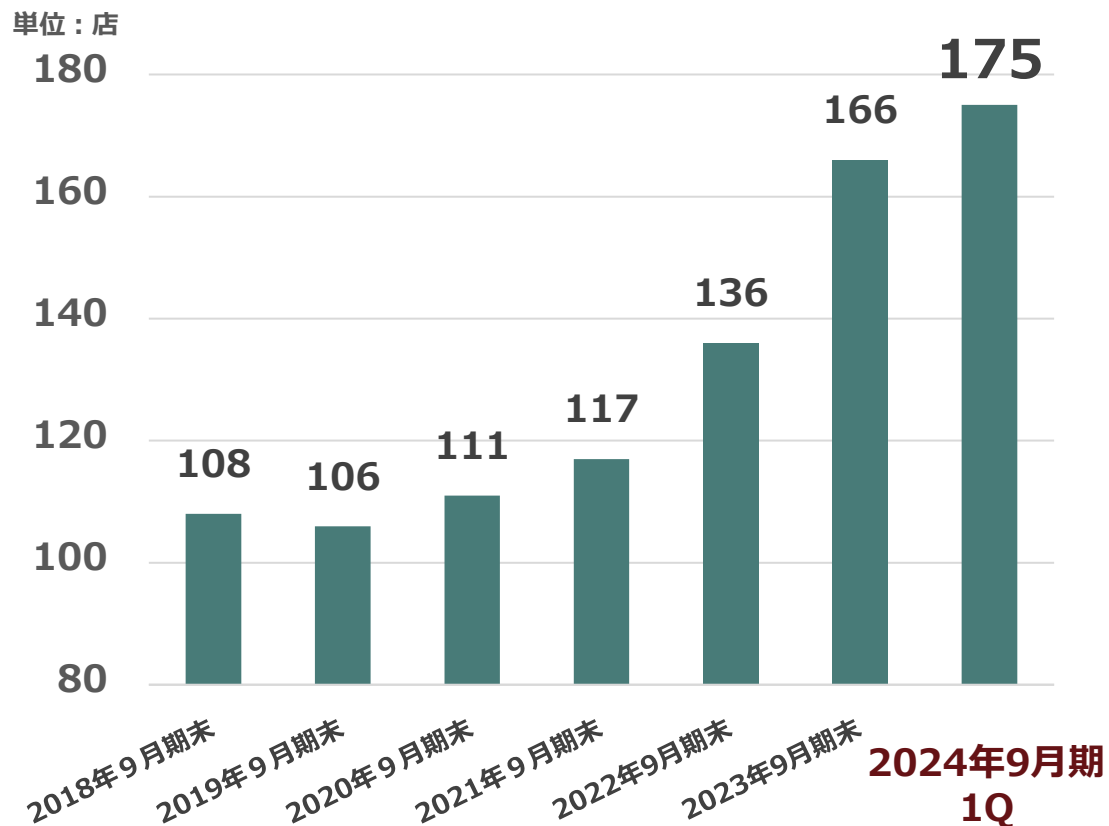


## 四半期ごとの流通総額と営業利益の推移



流通総額：店舗におけるレジ通過額のほか、値札シールの販売代金や不動産賃貸収入等を含む総額の全体売上高

## 新規店舗の年間出店目標 30店舗中 11店舗を出店（進捗率36.7%）

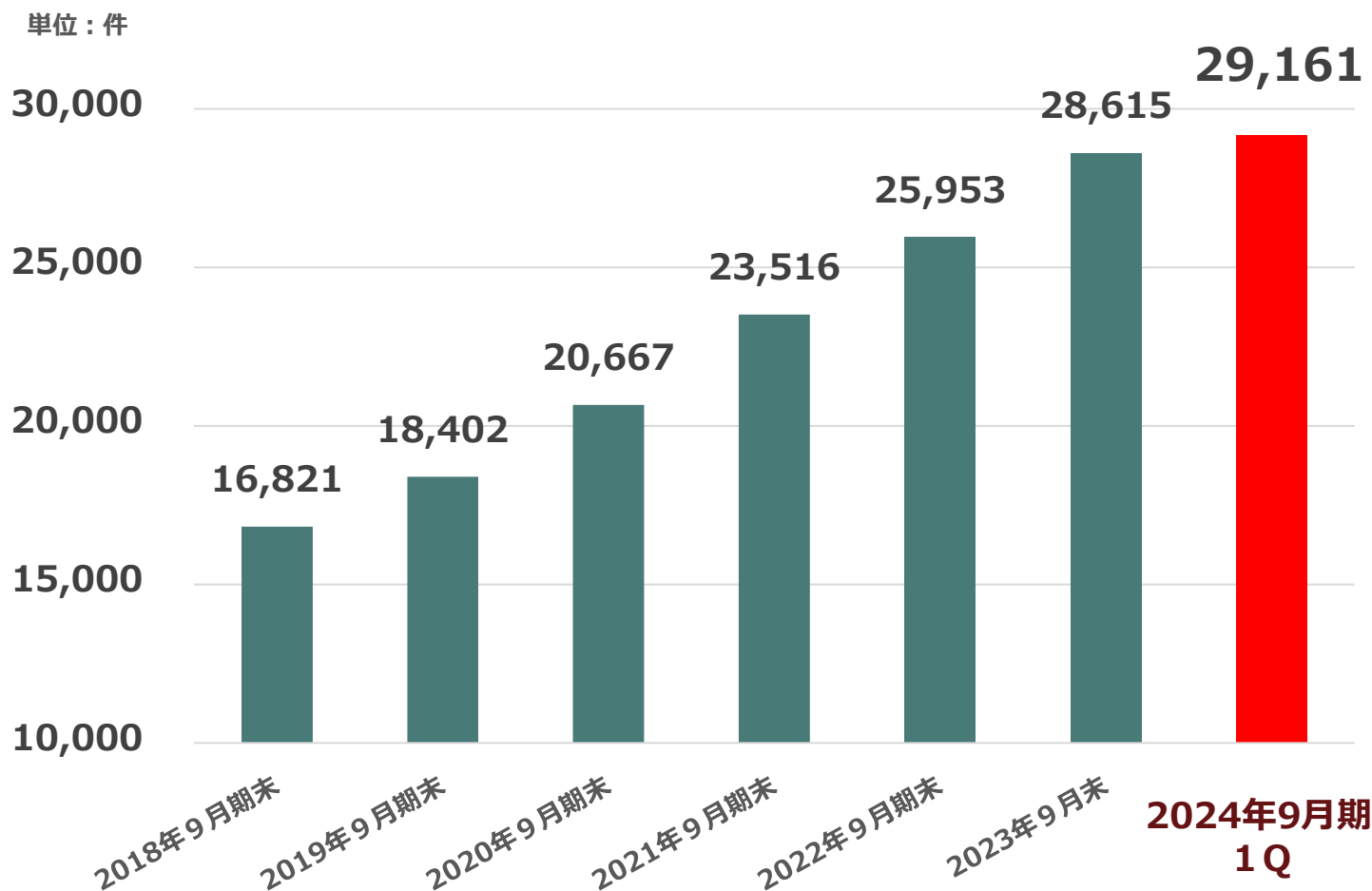


地域	当期出店数	当期閉店数	店舗数
北海道	1店舗	—	4店舗
東北地方	—	—	4店舗
関東地方	5店舗	—	104店舗
中部地方	3店舗	—	32店舗
近畿地方	1店舗	—	14店舗
中国・四国地方	—	—	6店舗
九州地方	1店舗	—	11店舗
合計	11店舗	—	175店舗

※閉店数にフランチャイズ契約終了の2店舗は除く

## 累計登録生産者数の推移

新規出店に伴う開拓と平行して、既存店舗への追加開拓も推進し、  
新規登録生産者を順調に獲得



登録生産者数：「わくわく広場直売所会」へ登録された生産者の各期末時点の件数

### 会社分割による持株会社体制への移行

#### 1. 背景と目的

- 「わくわく広場」を事業会社に継承
- グループガバナンス体制のさらなる強化

#### 2. 会社分割の要旨

- 効力発生日：2024年4月1日（予定）
- 当社を分割会社とし、「わくわく広場」の運営・関連事業を新設分割方式にて承継
- 株式会社タカヨシは「株式会社タカヨシホールディングス」へ商号変更

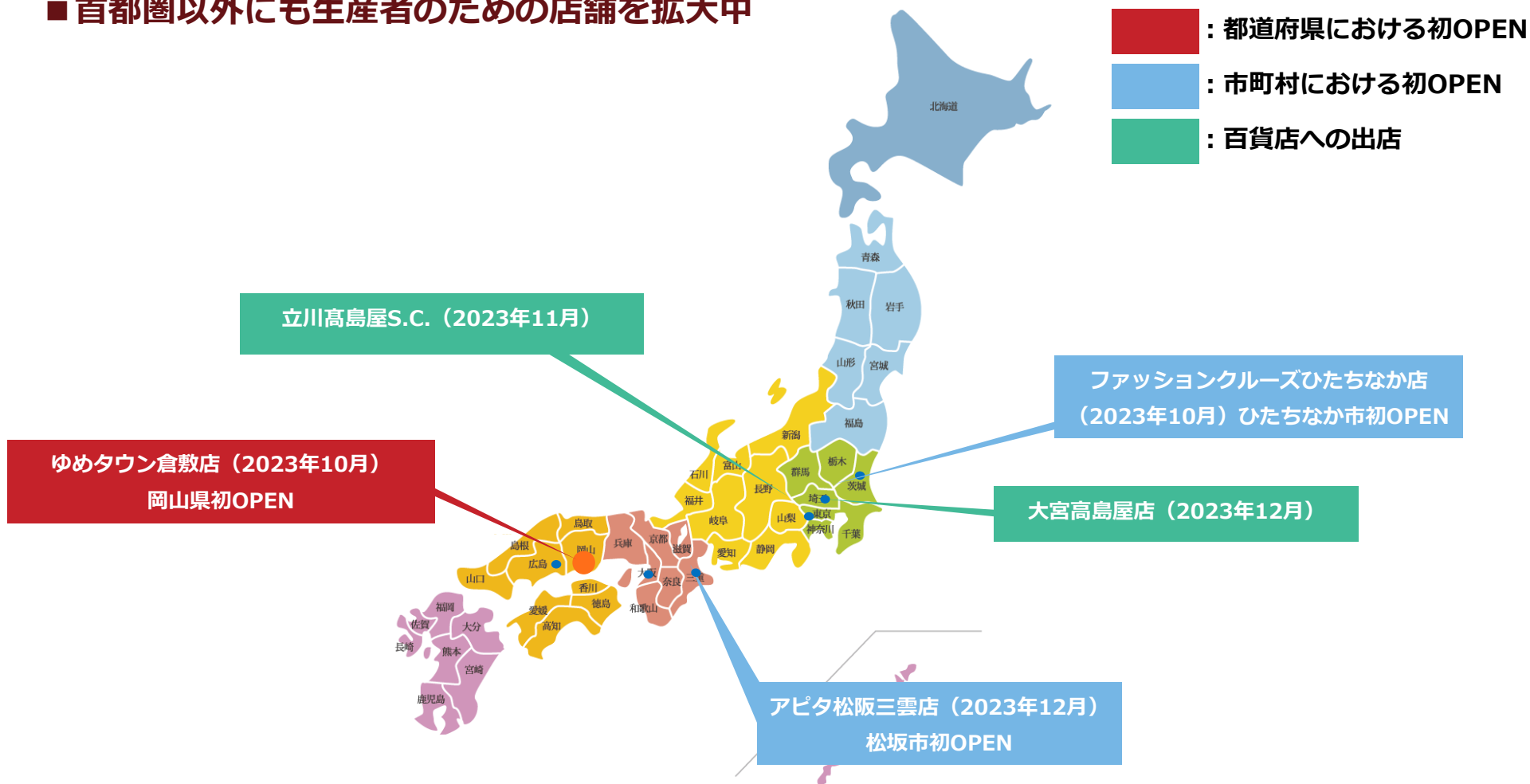
#### 3. その他

- 2023年12月26日の定時株主総会にて決議済み
- 今期の連結業績に与える影響は軽微

## 第1四半期のトピックス

# ローカルサプライチェーンの強みを活かした未出店地域への出店

### ■ 首都圏以外にも生産者のための店舗を拡大中



- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としています。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合があります。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますので、当社として、必ずしも達成を約束するものではありませんが、事業計画を見直した場合など、記載内容に重要な変更が生じた場合には、速やかにその内容について開示いたします。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料・データの無断転用はご遠慮ください。
- 事業計画及び成長可能性に関する事項のアップデートは各事業年度ごとに、本決算後12月頃迄を目途として開示を行う予定です。